

親子道徳

日々ともに生活をしている家族の気持ちに触れる取り組みとして、1年生で「親子道徳」を行っています。

【授業のふいかえり(子ども、保護者)より】

ママのきもちがよくわかったよ。

もっとゲームの時間をへらして、おてつだいをしたいよ。

たいせつにしてくれているんだなとおもったよ。



普段は聞けないようなことも子どもから聞けて、うれしく思います。お互いに話すことをたくさんしていこうと思いました。

心配していることや、子どものことを大切に思っているということを、態度だけではなく言葉で伝えることの大切さがわかりました。



**子どもたちは、家族からの愛情に気づき、家族の一員としてがんばろうという気持ちを高められました。
また、保護者も子どもの気持ちに触れ、家族の思いを言葉で伝えることの大切さを改めて感じられた授業になりました。**